

第26回火山噴火予知連絡会議事録

日時：昭和57年10月29日(金) 14時—17時10分

場所：気象庁第1会議室

出席者：委員：下鶴，横山，高木，力武，行武，青木，久保寺，加茂，太田，小坂，板山^{*}(科技厅)，
西沢^{*}(国土庁)，飯田^{*}(文部省)，小野，水野，佐藤，高橋，末広，山川，渡辺^{*}(気
象研)，中島^{*}(地磁気観)

注) *印：委員の代理出席， ()内は所属

臨時委員：荒牧(東大震研)

オブザーバー：小宮，橋本(国土庁)，平野(文部省)，熊谷(防災センター)，森下，
秋山，久本(気象庁)，田中(気象研)

庶務：竹山，吉留，永福，安藤

[議事に先立ち，下鶴会長から臨事委員の紹介があった。]

1. 第25回連絡会議事録(案)は一部字句修正のうえ承認された。

2. 最近の火山活動

2.1 桜島

竹山(気象庁)：活動経過

加茂委員：活動経過，降灰分布

中島委員代理：地磁気観測結果

2.2 浅間山

竹山(気象庁)：活動経過

下鶴委員：地震活動，降灰分布等について

行武委員：地磁気全磁力繰返し測量結果

田中(気象研)：辺長測量結果

太田委員：二酸化イオウ放出量

2.3 有珠山

竹山(気象庁)：地震回数推移

横山委員：震源分布，地殻変動等について

2.4 草津白根山

竹山(気象庁)：噴火の経過，地震活動，水温上昇について

小坂委員：噴火前後の湯釜の水質，水温等について

荒牧臨時委員：火山灰分析結果等について

小野委員：固形噴出物について

計 論

小坂委員：噴出物がぬれており，あまり高温でなく，前兆地震がなかった。水蒸気爆発と思

われる。

荒牧臨時委員：水蒸気爆発といってよいと思う。

小坂委員：SO₂/H₂S比が1以下であるのであまり高温ではない。

下鶴会長：湯釜の水温上昇の原因は？

小坂委員：湖底から高温の火山性熱水が湧出しているためである。

昭和57年10月26日草津白根山の噴火についてのコメント

〔(1) 草津白根山は、10月26日8時55分火口近くに設置してある地震計(5,000倍)に火山性微動を記録しはじめ、約10分後の9時5分に湯釜と涸釜で小規模の爆発が確認され、灰色の噴煙が上がり、山腹一帯に降灰(火口付近で1mm程度)があった。降灰は南東に流れ、殺生河原・草津町・長野原町方面でも認められた。

(2) 火山性微動の振幅は噴火後2～3時間の間は最大5マイクロン程度であったが、同日12時30分ころからは弱まり、29日現在は最大0.1マイクロン程度で継続している。

(3) 涸釜の活動は26日9時20分ころには休止したが、湯釜は現在も噴気活動を続けている。湯釜の水温は26日14℃、27日46℃、28日55℃、29日56℃と上昇し、湖水成分(マグネシウム・ナトリウム・カルシウムなど)も従前の2倍ないし10倍に達するものもあり、水面下での活動も盛んであると推測される。また噴火で新たに放出された火山ガス中のSO₂(二酸化硫黄)の含量が多く、これまでのものより活動的であった。

以上のように火山性微動が現在も継続中である、湯釜の水温がまだ上昇傾向にある、火山ガス・湖水成分からみた地下活動は活動的であると推測されることから、当分の間は火山活動の推移に引きつづき注意する必要がある。〕

2.5 箱根山

高橋委員：箱根強羅付近の群発地震について

2.6 阿蘇山

中島委員代理：地磁気観測結果

2.7 霧島山

下鶴委員：栗野岳付近の群発地震

2.8 伊豆大島

吉留(気象庁)：伊豆大島近海地震の震源分布

行武委員：見かけ比抵抗等について

2.9 樽前山

横山委員：震源分布等について

2.10 口永良部島

山川委員：新岳山頂火口北西縁の噴気孔新生について

加茂委員：同上報告

2.11 岩手山、吾妻山

高木委員：周辺の地震活動

2.12 南硫黄島周辺海底火山

佐藤委員：最近の活動等並びに硫黄島周辺海底地形，地質調査

2.13 その他

小野委員：支笏湖の音波探査

横山委員：インドネシア・ガルングン火山の噴火

3. 日本活火山要覧追録資料（案），日本の噴火災害資料（案）について

竹山（気象庁）：日本活火山要覧追録資料（案）については，いままでのものよりやや詳しく記述したが，とりあえず1982年末までについてまとめ，あとは適当な期間ごとに追加する形をとることになると思う。印刷はまだ先になる。次回連絡会までに上記の資料につき，文章の整理・修正等を含め，お気付きの点を提出していただきたいと思っている。

4. 協議事項

(1) 次回連絡会開催期日

昭和58年2月8～10日のうち，いずれかを追って決める。

5. ビデオ映写

(1) 草津白根山噴火後の状況……小坂委員

(2) 桜島爆発の直前直後の状況……加茂委員

6. その他

配布図書

第4回桜島火山の集中総合観測（1980年10月～12月）	……………	加茂委員
富士山集中総合観測（昭和54年）	……………	鶴委員
三宅島 " （昭和55年）	……………	"
防災科学技術研究資料第74号・火山活動観測資料（硫黄島・霧島山）No.1	……………	高橋委員
南方諸島硫黄島周辺海域海底地形図	……………	佐藤委員
地震探査による伊豆大島の地下構造	……………	小野委員
火山機動観測報告第18号（新島，焼岳）（昭和56年6月～10月）	……………	山川委員

〔 17：00 — 17：40 記者会見 気象庁記者室 〕